

洲本市立ごしきこども園の開園に関するご案内

五色地域の保育園に通園中の保護者様へ

洲本市子ども子育て課



洲本市では、五色の5か所の保育園を統合し、令和8年4月1日、新たに「ごしきこども園」を開園することとなっています。

先日、保護者会代表の皆様と意見交換を実施し、開園にあたり保護者の皆様が不安に感じておられることや、ご質問等について伺いましたので、回答いたします。もし、これ以外にもご不明な点等がございましたら、下記の担当課までご連絡ください。

保護者の皆様には、何かとご不便やご迷惑をおかけすることもあるかと存じますが、ご理解、ご協力賜われますようお願い申し上げます。

Q. 施設の概要は？

- ・建 築 場 所：五色町広石下 1656 番 1 他
- ・敷 地 面 積：9317.1 平方メートル（うち、2935.26 平方メートルは第二期工事で整備）
- ・建 築 構 造：鉄骨平屋建て
- ・建 築 面 積：2139.57 平方メートル
- ・延 べ 床 面 積：1842.1 平方メートル
- ・利 用 定 員：180 人（0 歳児 9 人、1 歳児 21 人、2 歳児 30 人、3 歳～5 歳児は各 40 人）
- ・主要施設/設備：職員室、保育室（9 室）、図書コーナー、遊戯室、調理室、病後児保育室、子育て支援室、プール、駐車場 60 台（うち、7 台は第二期工事で整備）

Q. なぜ統合するのですか？

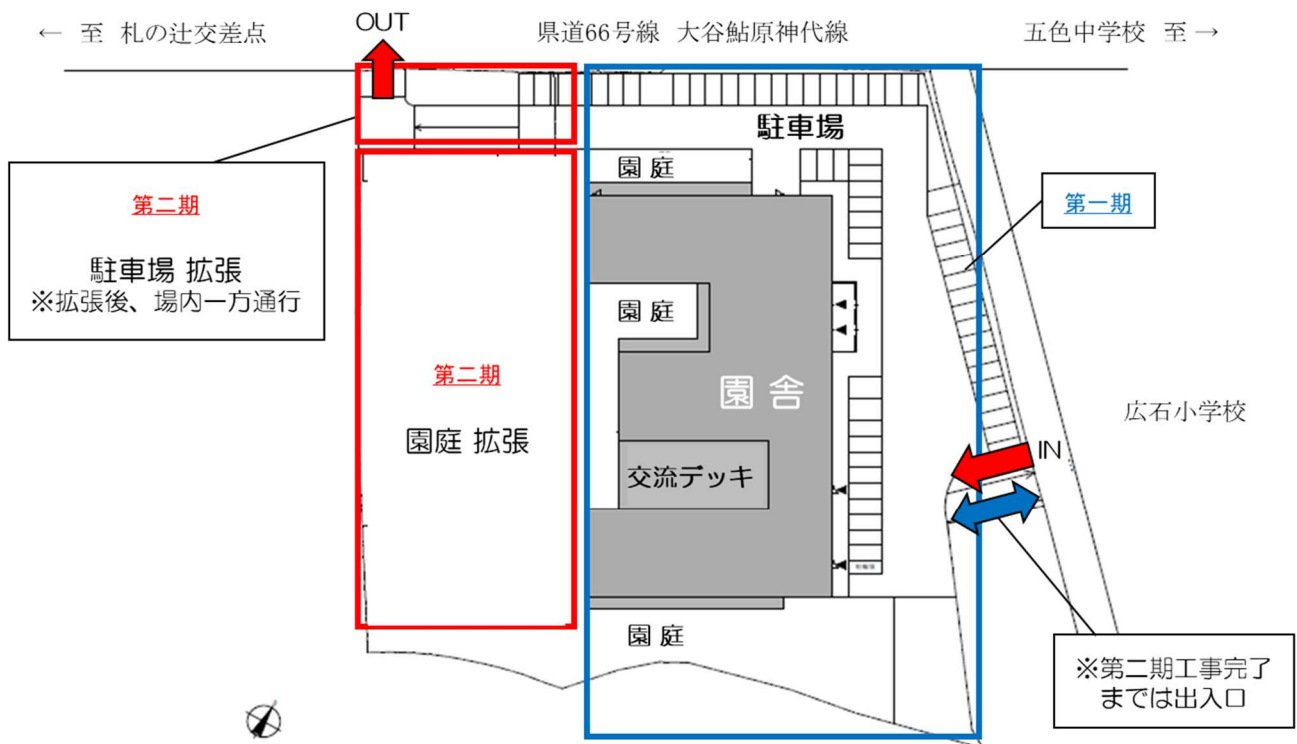
五色地域の保育園児数については、少子化・人口減少により急激に少なくなっており、乳幼児期にふさわしい生活や遊びを通じて、育ちの段階に応じた活動に必要な集団規模の確保ができない状況となっています。保育所と幼稚園の機能を一体化させた、幼保連携型認定こども園を整備し、さらなる子育て環境の充実を図ります。

Q. 第一期工事と第二期工事の内容は？

令和8年4月オープン第一期工事では、ゆとりある園舎に、年齢ごとの「専用園庭」、ウッドデッキの「交流デッキ」、本棚に囲まれた「図書コーナー」、大きな窓のある「調理室」などを整備します。

令和9年4月オープン予定の第二期工事では、園庭を拡張し、全年齢の園児がゆとりをもって遊ぶことができる遊具や駐車場、緑地等を整備する予定です。

第一期工事の「専用園庭」のみでも、国の基準を満たす園庭面積を確保しているため、園児が外で遊べないということはありませんが、園庭が拡張されるまでの約1年間、運動会等のイベントについては、広石小学校と連携して運動場を活用していく予定です。また、1年間は、駐車場内は相互通行で、広石小学校側の市道が出入口となりますので、ご協力の程、よろしくお願いします。



Q. 工事の安全対策は？

広石小学校の児童の安全を最優先に考え、小学校側の市道は、登下校時間帯に大型工事車両が通行しないよう作業時間を調整しています。また、子どもが誤って工事現場に入らないようフェンスを設置し、搬出入口には誘導員を配置しています。第二期工事についても、園児の安全を最優先にし、細心の注意を払いながら工事を進めて参ります。



Q. 何が変わりますか？

園舎、園庭などが広くなり、新しい機能が備わります。

約 9,300 ㎡の広大な敷地面積のうち、第一期工事は、約 6,300 ㎡に園舎、園庭と駐車場等を整備し、第二期工事は、約 3,000 ㎡に園庭等を拡張する予定です。

ゆとりある保育室を2歳児以上は2クラスずつ整備し、各保育室からは、年齢ごとの「専用園庭」に出ることができます。また、各部屋は園庭を通じて目線が通る計画とし、それぞれの年代がお互いの活動を見て感じるができます。3・4・5歳児クラスの間には「交流デッキ」を設け、ウッドデッキで異年齢児が交流できる空間をつくります。

本棚に囲まれた「図書コーナー」は落ち着いた気持ちを育み、園児からよく見える大きな窓の「調理室」は食育につながります。

第二期工事で園庭を拡張し、全年齢の園児がゆとりをもって遊ぶことができる遊具や緑地等の空間を整備する予定です。

また、これまで市内には「なのはなこども園」のみにあった病後児保育室と子育て支援室が、新しいこども園に整備されます。

病後児保育室では、病気やけがの回復期にあり、集団保育が困難なお子さんを、看護師と保育士がお子さんの体調に合わせ、一時的にお預かりできます。但し、利用料金がかかります。

子育て支援室では、地域の子どもの保護者からの子育てに関する相談や必要な情報の提供、助言などを行います。

Q. 園が新しくなることで、服装などの物品の購入は必要ですか？

五色の5園から継続して入園される方については、服装など、新たに準備していただくものはありません。皆様の経済的な負担を抑えることを第一に考え、継続して使用可能な物品等については、これまでのものをそのままご利用いただけるよう調整します。なお、新規で入園される方については、入園説明会の際に、ご用意いただく物品等について説明いたします。

Q. 令和8年度の保育所等利用申込について、申請方法が変わりますか？

統合により5園からごしきこども園に入所する場合は、「継続利用」となりますので、これまでの申込方法と変更はありません。10月中旬に、現在通所中の園から継続利用の申し込みについてご案内しますので、それまでお待ちください。来年度からその他の園に入所を希望される場合は、希望する各施設で入所申込書を受け取ってください。

Q. 遠くなることが不安です。

建設地は、五色の各地区から極力偏りなく、通園負担にならないよう、且つゆとりある園舎や園庭の整備が可能な十分な敷地を確保できる広石地域を選定しました。今より通園が遠くなる方や、通勤経路等が変更になる方にはご不便をおかけしますが、ご協力よろしくお願いします。

また、以前より地域の課題となっている県道の渋滞箇所や危険箇所については、これまでも、市から県土木事務所に改善を要望してきましたが、引き続き、粘り強く要望してまいります。

Q. もとの5園はどうなりますか？

5か所の保育所の跡地については、借地が多く、公共施設の個別施設計画に基づき、施設の統廃合に併せて、できる限り借地の解消を進めることとなっています。鮎原保育園と広石保育園については、それぞれ、児童館と児童クラブの機能を有するため、残していく方針です。

Q. 園児の人数が増えると、目が行き届かないのでは？（これまで手厚く保育してもらっていたのに）

園児数に対する、保育士の配置については、国の基準より手厚い条件で、職員数を確保する予定です。また、職員が集約されることにより、効率的な職員配置が可能となり、保育以外の業務との分業化が進み、保育士が保育により専念できる時間が確保できるようになると考えます。

部屋の配置についても、職員室を中央に配置し、各保育室や園庭の様子が伺いやすく、緊急時にも駆け付けやすい体制を確保しています。

Q. 地域の特徴はどうなりますか？

こども園周辺の自然環境やお散歩コースなど、広石地域の新たな特色を生かしていきたいと考えます。また、これまでの各地域の方々との交流や、小学校や他園との交流機会についても、継続していきたいと考えます。

これまでの経緯

- ・ R3. 3 洲本市公共施設等個別施設計画策定（5園を認定こども園に集約する内容）
- ・ R4. 8 五色地区の保育園に通う子どもの保護者・職員に、アンケートとヒアリングを実施
- ・ R4. 12 五色認定こども園（仮称）整備基本計画策定
<https://www.city.sumoto.lg.jp/soshiki/26/21325.html>
- ・ R5～6 用地交渉・取得
- ・ R6. 8 実施設計
- ・ R6. 9. 13 住民説明会
<https://www.city.sumoto.lg.jp/soshiki/26/28252.html>
- ・ R7. 4. 8 工事説明会
- ・ R7. 3 工事契約
- ・ R7. 4. 12 地鎮祭・起工式
- ・ R7. 9. 17 保護者会役員意見交換会

広報すもと

<https://www.city.sumoto.lg.jp/site/kohosumoto/>

- ・ R4. 6：事業着手
- ・ R6. 10：整備状況
- ・ R7. 5：五色認定こども園（仮称）を紹介

お問合せ先

洲本市健康福祉部子ども子育て課 保育係

〒656-8686 洲本市本町三丁目4番10号

TEL：0799-22-1333（直通）

FAX：0799-22-1690

Mail：kodomo@city.sumoto.lg.jp